

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
TOEIC Bridge ワークショップ TOEIC Bridge Workshop		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
後期のTOEIC ワークショップ I を履修すると本講義の内容をさらに発展させることができる。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
谷村 航	講師室	金曜日お昼休み (12:10-12:50)		授業中に指示します
授業の概要				
TOEICテストを初めて受験する人のために、TOEICの試験形式・内容・解法のポイントを基礎から学習していきます。				
授業の目標				
本講義はTOEICの問題形式、内容、解法のポイントを基礎から丁寧に学習していくことを目標としています。具体的な目標は次の通りです。 ①TOEICの問題形式に慣れるようにする。 ②簡単な会話を聞いて理解することができるようにする (Listening Section Part1, Part2) ③様々な文章のタイプを読み、読み方と解法の仕方を知るようにする (広告文、求人募集、メールなど) ④高校までに学習した英文法の復習をする (Reading Section Part 5)				
授業の方法				
本講義では演習形式で授業を行います。受講する学生の方は、各Unitの問題を事前に解いて授業に参加してください。				
学習の成果 (学習成果)				
本講義を受講すると次の学習成果が期待されます ①TOEICの問題形式に慣れることができる。 ②簡単な会話を聞き取ることができる。人や物、背景の英語での描写の仕方が表現できるようになる。 ③様々な文章のタイプとその読み方を学ぶことができる。 ④高校までに学習した英文法の復習をすることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス (講義の概要と成績評価の説明)			
第2回目	Unit 1 Transportation and Information			
第3回目	Unit 2 Instructions and Explanations			
第4回目	Unit 3 eating and Drinking			
第5回目	Unit 4 Business Scene			
第6回目	Unit 5 Communication			

第7回目	Unit 6 Socializing	
第8回目	Unit 7 Invitation	
第9回目	Unit 8 Medical Treatment	
第10回目	Unit 9 Culture and Entertainment	
第11回目	Unit 10 Shopping	
第12回目	Unit 11 Spots and Exercise	
第13回目	Unit 12 Trouble and Claims	
第14回目	問題演習① (TOEICの問題を通して解きます)	
第15回目	問題演習② (TOEICの問題を通して解きます)	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	15%	①内容の疑問や不明な点を解消し、知識を発展させようとする態度 ②意欲的に取り組むことで、講義の内容を活発にし、他の受講生の学習意欲を刺激し、学習環境作りをしようとする態度を考慮に入れます。
レポート		
調査報告書		
小テスト	15%	毎回の授業で、前回おこなったことに関する小テストを実施します。
試験	70%	講義で学習したポイントが理解できているか確認する試験を実施します。
発表内容 (態度含む)		
その他		
教科書と参考図書		
教科書 Start-up Course for the TOEIC Test 著者 北山長貴、Bill Benfield 出版社 成美堂		
履修上の留意点・ルール		
辞書を必ず持ってきてください。		